

夢を追いかけよう！



学校長 永井 工仁

本校は、日本最強の山城「高取城」(高取町)、「律令国家・日本」の誕生の地(明日香村)など、名所旧跡に囲まれた飛鳥地方にあり、自然豊かで静かな環境の丘の上にあります。平成17年度に前身の高取高等学校(昭和59年に全日制普通科として開校)から国際科の専門高校に改編され、平成25年度からは国際英語科・国際コミュニケーション科・普通科が併置されました。磨かれた知性と豊かな国際感覚を身につけ、実社会を生き抜く強い心と人を思うあたたかい心をあわせ持つ生徒の育成を目標に、「日本人の心のふるさと」と言われる高取・明日香地域の豊富な文化遺産に学び、多様な国際交流や外国語学習を積極的に進め、広い国際的視野と豊かな国際感覚を養うために様々な取組を行っています。

2020年度は新型コロナウイルスの影響で計画通りに進んでいない学習や行事が多くあります。そのような中でも、生徒諸君は本校のスローガンである「夢の実現 高取国際」・「笑顔あふれる元気な学校」のもと、さらなる高みを目指していきいきと頑張っています。

さあ、中学生の皆さん、高取国際高校と一緒に夢を追いかけましょう。

異文化を学べる学校

こんにちは 生徒会長の岡野愛来です。国際コミュニケーション科に在籍しています。高取国際高校での体験談を紹介します。私は1年生の夏に短期語学研修でAustraliaに行きました。そこで日本との違いを学び、海外ならではの文化を体験しました。その時に知り合った友達やホストファミリーとは今でも連絡を取っています。人と話すことが好きな私は、国際交流が盛んで、帰国生や留学生など外国にルーツをもつ子が多い高取国際高校での生活を満喫しています。この学校には、他では学ぶことのできない多くのことを学べるチャンスがあります。また、高取国際高校は、生徒・教職員がとても良好な関係です。特にそれを感じることができるのは学校行事です。学校行事の最後には全員で写真を撮り、学年・男女関係なく肩を組んで校歌を歌います。最初は驚きましたが、今ではそれが楽しみになっています。

自然が多く、歴史のある高取町・明日香村の地域の方々とも交流をもつことができ、人とのつながりが大切だということが強く感じられるこの高取国際高校で、一緒に楽しい学校生活を送りましょう！



生徒会長 岡野 愛来



校章



学校にほど近い高取町の名刹所蔵の国宝マンダラ中核部の八葉蓮華文に、「ペンは剣よりも強し」という諺の意義を八本のペンに託して、限りなく発展・飛翔しようとする心意気を図案化した。

中央の高の字は、高取城の石垣の力強さを、八枚のはなびらには、師弟の深い信頼により「さとく、きよく、ゆたかに、たくましく」成長してほしいとの願いをこめてデザインしたものである。

沿革

昭和	59	年	4	月	11	日	開校式、第一回入学式 225名入学。(男子111名・女子114名)
昭和	61	年	12	月	20	日	アメリカのビーチウッド、シェーカーハイツ両高等学校と姉妹校提携。
平成	5	年	11	月	2	日	創立10周年記念式典挙行。
平成	11	年	5	月	27	日	韓国の扶餘高等学校と姉妹校提携。
平成	13	年	3	月	17	日	フランスのボワシ・ダングラ高等学校と姉妹校提携。
平成	15	年	11	月	22	日	創立20周年記念式典挙行。
平成	17	年	4	月	1	日	高取国際高等学校に校名変更。
平成	25	年	11	月	9	日	創立30周年記念式典挙行。